

「GIGA(ギガ)スクール構想」～児童生徒1人1台の学習専用端末は令和の学びの「スタンダード」～

射水市教育委員会では、国のGIGAスクール構想を受け、児童生徒一人一人に学習専用端末を貸与し、鉛筆やノートと並ぶ「新しい文房具」として、日常的に活用できるようにし、子供たちの学びを支え、能力を最大限引き出すためのツールとして、授業や家庭での学習に活用します。目指す姿は、子どもたちが自ら考え、主体的に問題を解決できる力を育むためのツールとして、ICTを活用することです。

保護者の皆様にも活用に関しご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※「GIGA」とは Global and Innovation Gateway for All（全ての人々のためのグローバルで革新的な世界への入口）

これまでの教育実践の蓄積

×

ICT

=

学習活動の一層充実

自分の目標に合わせ、それぞれの学びをそれぞれのペースで個別に、ときにみんなで協力して学びます

文部科学省
「GIGAスクール構想の実現へ」



「1人1台学習専用端末」ではない環境

・教師が大型モニターやプロジェクター等を用いて説明し、子どもたちの興味関心意欲を高めることはできる

・全員が同時に同じ内容を学習する（一人一人の理解度等に応じた学びは困難）

・意見を発表する子どもが限られる

学びの
深化

学びの
転換

「1人1台学習専用端末」の環境

・教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる
⇒子どもたち一人一人の反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能に

・各人が同時に別々の内容を学習
・個々人の学習履歴を記録
⇒一人一人の教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習が可能

・一人一人の考え方をお互いにリアルタイムで共有
・子ども同士で双方向の意見交換が可能に
⇒各人考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられる



「学習専用端末」について



キーボードを取り外し
タブレットとしても使える

GIGAスクール構想向けモデル
レノボ「Idea Pad D330」

OS : Windows 10 Pro
バッテリー : 約 16.0 時間
画面サイズ : 10.1 インチ
重さ : 本体 約 600g
(キーボードドック装着時 約1.1kg)

学習のイメージ “すぐにでも” “どの教科でも” “誰でも” 使える

AI学習ドリルや学習アプリ、授業動画の活用により、自分の学習状況や進度に合った問題に取り組む。

音声入力機能やソフトを使って、感想文を作成したり、英語のスピーキング練習を行ったりする。

インターネットでの情報収集や、写真・動画による記録を行い、プレゼンテーション資料や作品の制作を行う。

病気や入院等、様々な事情によって通学が困難な場合であっても、学習に参加する機会や交流する機会をもつ。

9年間の体系的な指導

児童・生徒がICTを活用した学習の資質・能力を育成するため、9年間を見通し、発達段階に応じて指導していきます。

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9
情報活用能力									
ICT活用能力									
英語力									
数学的・科学的思考力									
読解力									
表現力									
社会性									
健康・安全									
キャリア教育									
総合的な学習の時間									

スキル・学習規律表

+

情報モラル表

+

プログラミング教育
の系統表

学習専用端末では、学習ソフトウェアを使用します

※ ICTスキルレベルアップ表に従って、段階的に活用できるようにしていきます。

1 スカイメニュークラス(Sky株式会社)

使用できる場所：学校のみ

発表ノート

- ノート作成・編集・発表 ●ノートの回収・保存 ●マッピング
- グループワーク ●プログラミング（フローチャート）

みんなの作品

- 作品を確認/評価 ●評価カードを確認する

便利な機能

- カメラ ●タイマー/ストップウォッチ ●マーキング ●QRリーダー



2 ミライシード(ベネッセコーポレーション)

使用できる場所：学校・自宅

オクリンク(学習支援ソフト)

- 発表資料の作成・児童生徒のモニタリング
- 協働制作・ノート提出・検索機能

ムーブノート(協働学習支援ソフト)

- みんなの広場(思考の可視化・5つの集計機能)
- 学校間交流

ドリルパーク(個別学習ドリル)・カルテ

- 個々に合ったレベル・ペースで学ぶことができる個別学習ドリル。正答率取組時間を確認できる

プログラミング

- Scratchを活用(小学校のみ)



3 Microsoft365

使用できる場所：学校・自宅

Teams

- 目的に応じたグループ（各学級、各教科、各委員会等）の中で、課題の投稿や返却、教材や資料の共有、連絡事項の発信、チャット等を一か所で行うことができるツール
- 離れた場所にいる教員等と児童・生徒をつなぎ、オンライン学習（ビデオ会議）ができます。臨時休業時における双方向型のオンライン学習を実施できます。

Word、Excel、PowerPoint

- 配布プリントやレポートの作成、データ整理とグラフ化、授業スライドや表資料を作成できます。
- リアルタイムにて複数人による同時編集が可能であり、協働的な学びを行うことができます。

Forms

- インターネット上でアンケートや投票などが行えるツールです。回答を回収すると、自動的に集計される機能を搭載
- 授業の理解度確認のためのアンケート、欠席確認、授業後アンケートなどで使用できます。

Microsoft 365



学習専用端末導入についてのQ & A

家に端末を持ち帰ってきて、何をしますか？

御家庭への持ち帰りは、子どもたちが端末をノートや鉛筆と同じ「学び」の一つのツールとして使いこなすための一貫した取り組みです。AIデジタルドリルを個々に合ったレベルやペースで宿題となることがあります。長期休業期間等の際には、家庭からオンライン会議で学習したり、「情報活用能力」を育むための課題(レポートやプレゼンの作成、調べ学習など)をしたり、オンライン朝の会やオンライン学級活動等に取り組んだりすることを想定しています。

セキュリティ設定はどうなっていますか。

端末への指定外のアプリケーションの導入の禁止、学習に関係のない有害サイト等の視聴制限、コンピュータウイルスに感染する危険性のあるサイトの感知と接続制限、外部からの不正侵入対策や悪意あるサイトへの誘導に対するアクセス制限などを行い、セキュリティを確保しています。

また、児童や生徒の学習状況を確認し、個別最適な学びを実現するためや、安全を考え、インターネット上でトラブルに巻き込まれた際に利用状況を確認するため、端末のデータや操作履歴等のログを収集します。

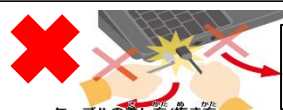
端末を家庭で充電することはありますか。

今後、基本的な操作の指導後には端末を持ち帰り、家庭での学習にも活用することを想定しています。長期持ち帰りの際、充電コードをあわせて貸与しますので、家庭での充電にご協力をお願いします。(充電切れの状態からフル充電までの電気代は約3円)

【注意】電源ピンの抜き差しは、ピンが折れやすいため、根元を持ちゆっくり行ってください。



根元を持って
まっすぐ抜き差し



電源ケーブルは
引っ張らない

『パソコンは“優しく”使いましょう』
レノボ社小中学生向け「PCの扱い方」動画



家庭で使用した場合のWi-Fiなどの通信料は誰が負担するのですか。

御家庭での負担となりますのでご理解の程、よろしくお願いいたします。なお、インターネット環境がないご家庭には、モバイルWi-Fiルーターを貸し出し、家庭学習等で活用できるよう対応を行います。(ただし、各家庭で、任意の携帯電話事業者で通信契約を結び、通信料をお支払いしていただく必要がありますのでご了承ください。)なお、インターネット環境がない場合は、各学校の実情に応じて、学校のインターネット環境を利用いただく事が可能です。

家庭でWi-Fi環境を用意することが難しい場合どうしたらよいのですか。

インターネットを使った学習や課題の提出をデータで行う場合、Wi-Fi環境がない家庭の児童生徒については、学校に来てインターネットを使った学習を行うなど、代替の方法で対応できるよう、各学校で検討することとしています。

近年、各通信事業者から比較的安価な通信契約プランも出ていますので、学習のための家庭通信環境の用意をご検討いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

端末が故障・紛失した場合どうしたらよいのですか。修理費は誰が負担するのですか。

端末を破損・紛失した場合は学校にお申し出ください。射水市からの貸与となりますので、大切に扱うようお願いいたします。修理費は、基本的に射水市教育委員会が負担します。ただし、悪質な行為等の理由による破損・紛失の場合は、家庭に費用を求めることがあります。



保護者の皆様の御協力をお願いいたします。